

平成10年12月14日
郵 政 省

通信産業動態調査の結果（平成10年度第2四半期）
通信産業（電気通信事業及び放送事業）の平成10年度
第2四半期の売上高は、前年度同期比3.8%の増加

郵政省は、この度、平成10年度第2四半期（平成10年7～9月）における「通信産業動態調査」（総務庁承認統計）の結果を取りまとめました。

今回の調査結果の概要は、以下のとおりです。

1 平成10年度第2四半期の売上高は、前年度同期比3.8%増

通信産業（電気通信事業及び放送事業）の平成10年度第2四半期の売上高は、3兆9,684億円で前年度同期比3.8%の増加。全産業の第2四半期の売上高が前年度同期比5.3%と5四半期連続の減少となる中で着実に増加。

（参考）通信産業の平成10年度第1四半期（10年4～6月）の売上高は、前年度同期比2.4%の増加。

2 通信産業における今後の売上高見通しは、「横ばい」と見る傾向

通信産業の平成10年度第2四半期末（10年9月）における売上高見通し指数は、第3四半期（10年10～12月）「0.6」、第4四半期（11年1～3月）「0.0」と概ね横ばいとする傾向。

連絡先：通信政策局情報企画課
（担当：増沢専門職、川浪統計企画係長）
電 話：03 - 3504 - 4955

1 売上高動向

通信産業の平成10年度第2四半期(7~9月)の売上高は、前年度同期比3.8%の増加。全産業の売上高の伸び率が5四半期連続のマイナス(第2四半期 5.3%)となる中で増加。

業種別では、第一種電気通信事業：4.7%増(移動体：18.4%増、移動体以外：4.3%減)、第二種電気通信事業：5.8%増、放送事業：2.1%減。

通信産業の平成10年度上半期(4~9月)の売上高は、前年度同期比3.2%の増加。業種別では、第一種電気通信事業：3.8%増(移動体：16.0%増、移動体以外：3.7%減)、第二種電気通信事業：6.0%増、放送事業：1.8%減。

(参考)他産業の売上高の増減率(第2四半期、前年度同期比)

食料品 8.8% 化学 6.2% 石油・石炭製品 6.9% 鉄鋼 15.7% 一般機械 +4.3%

電気機械 7.1% 輸送用機械 5.7% 建設業 1.2% 卸・小売業 5.8%

不動産業 5.2% 電気業 3.9% サービス業 2.1%

注：「法人企業統計調査(平成10年7~9月)」(大蔵省)による。

表1 平成10年度売上高の前年度同月比・同期比(160社)

(単位：%)

区 分	第2四半期月別			第1 四半期	第2 四半期	上半期計
	7月	8月	9月			
通 信 産 業	2.4	4.8	4.2	2.4	3.8	3.2
第一種電気通信事業	3.2	5.8	5.0	2.9	4.7	3.8
移 動 体	16.0	21.6	17.8	13.3	18.4	16.0
移 動 体 以 外	4.5	3.7	4.7	3.1	4.3	3.7
第二種電気通信事業	5.9	2.5	8.8	6.2	5.8	6.0
放 送 事 業	3.1	0.9	2.3	1.5	2.1	1.8
全 産 業	-	-	-	5.0	5.3	5.2

注：全産業は「法人企業統計調査(四半期別)」(大蔵省)による。

表2 売上高(160社)

(単位：億円、ただし全産業は兆円)

区 分	第2四半期月別			第1 四半期	第2 四半期	上半期	第3 四半期	第4 四半期	
	7月	8月	9月						
9 年 度	通 信 産 業	12.648	12.173	13.401	36.288	38.222	74.510	36.860	39.538
	第一種電気通信事業	10.368	10.059	11.075	29.484	31.503	60.987	30.014	32.659
	移動体	3.883	3.787	4.760	10.838	12.430	23.268	11.153	13.404
	移動体以外	6.485	6.273	6.315	18.646	19.073	37.719	18.861	19.255
	第二種電気通信事業	551	561	631	1.588	1.743	3.331	1.598	1.808
	放送事業	1.728	1.553	1.695	5.216	4.977	10.193	5.248	5.071
	全 産 業	-	-	-	322	345	667	338	356
10 年 度	通 信 産 業	12,957	12,762	13,976	37,175	39,684	76,858		
	第一種電気通信事業	10.698	10.647	11.623	30.349	32.968	63.317		
	移動体	4.504	4.604	5.607	12.274	14.715	26.989		
	移動体以外	6.103	6.044	6.017	18.075	18.254	36.328		
	第二種電気通信事業	584	575	686	1.686	1.845	3.531		
	放送事業	1.675	1.540	1.656	5.140	4.871	10.010		
	全 産 業	-	-	-	305	327	632		

注1：端数処理の都合上、各業種別の売上高合計と通信産業の売上高が一致しないことがある。

注2：全産業は「法人企業統計調査(四半期別)」(大蔵省)による。

2 売上高見通し

通信産業の平成10年度第2四半期末(10年9月)における売上高見通し指数は、第3四半期「0.6」、第4四半期「0.0」と概ね横ばいと見る傾向。

業種別に見ると、第一種電気通信事業及び第二種電気通信事業では売上増の見通しが多く、放送事業では売上減の見通しが多い。

(参考)全産業では、第3四半期(10年10~12月)が「2.3」、第4四半期(11年1~3月)が「1.1」の見通し。

注:「法人企業動向調査(平成10年9月実施)」(経済企画庁)による。

売上高見通し指数 = 「上昇すると判断した事業者の割合(%)」 - 「低下すると判断した事業者の割合(%)」

売上高見通し指数の推移

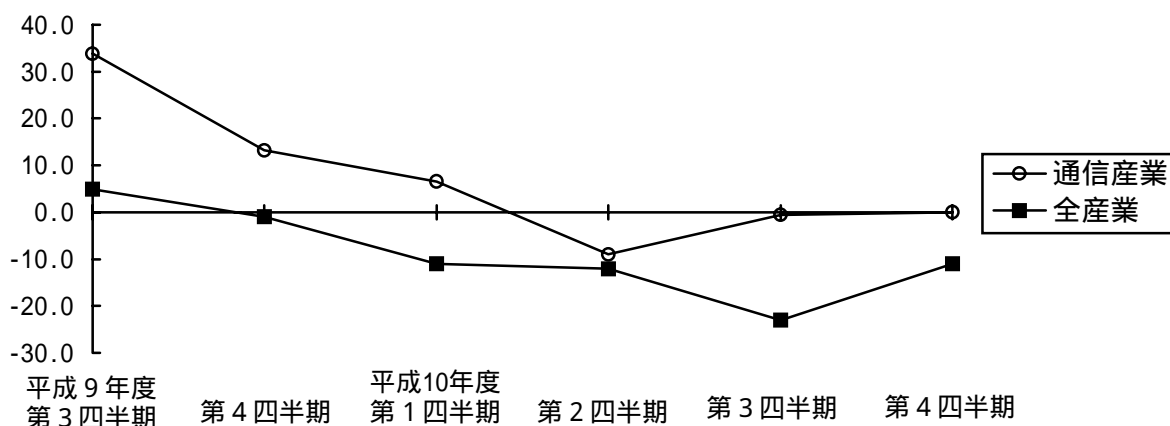


表3 売上高見通し指数

区 分	平成9年度		平成10年度		第3四半期	第4四半期
	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期		
通 信 産 業	33.8	13.2	6.5	9.0	0.6	0.0
第一種電気通信事業	53.4	38.2	24.1	10.0	12.8	16.9
第二種電気通信事業	10.5	36.9	16.7	8.2	15.8	26.3
放 送 事 業	14.8	34.6	21.4	38.6	24.6	31.6
全 産 業	5	1	1.1	1.2	2.3	1.1

注1:平成10年度第3四半期及び第4四半期は平成10年度第2四半期末での判断、それ以外については前期末での判断。

注2:全産業については「法人企業動向調査」(経済企画庁)による。

通信産業動態調査について

通信産業動態調査は、通信産業(電気通信事業及び放送事業)の経営動向を機動的に把握するため、売上高等について月次調査を行っているものであり、平成7年(1995年)4月から総務庁承認統計調査として実施している。

【調査対象】

調査前年度の、業種別の売上高のシェアに応じて調査対象(160社)を按分し、それぞれの業種ごとに按分した事業者数に応じて売上高上位から業種別に160社を標本抽出。

業 種 別 調 査 対 象 事 業 者 数	
第一種電気通信事業	83社
第二種電気通信事業	(注1)20社
放送事業(含ケーブルテレビ事業)	(注2)57社
合 計	160社

注1：特別第二種電気通信事業 10社、一般第二種電気通信事業 10社

注2：民間放送事業 45社、ケーブルテレビ事業 12社

【調査方法】

アンケート調査(調査票送付、各社自記入)により実施。

【調査時期】

毎月

【調査項目】

売上高の状況、業況見通し(6月、9月、12月、3月のみ実施)等

【その他】

売上高の数値は、億円単位で四捨五入をしているため、合計と内訳の数値が一致していないものがある。